

ドッジボール大会 ルール

- ・勝敗：当てた人数の多いチームの勝ち（前・後半の合計）
後半は、前半で当てられた外野も内野に戻って再開する
- ・前半で全員当てられても、後半は行う
- ・メンバー交代は、ハーフタイム時のみとする。
- ・体のどこに当たってもアウトとする（顔面もアウト）
- ・連続で二人に当たった場合は、最初の1人のみアウトとする
- ・ジャンプボールをした子は、続けてボールを触れない
（ジャンプボール後の1投目で当てられた場合は無効とする）
- ・ボールの行方については、審判の指示に従うこと
- ・試合終了時点で同点の場合は、サドンデスでジャンプボールから1人当たるまで行う（トーナメントのみ適用する）
- ・リーグ戦で、すべて勝ち点と同じ場合下記の優先順位通りにする
①得失点②得点③当該チーム同士の勝敗④サドンデスの試合を行う
- ・出場選手はスポーツクラブ員に限る

※以下のプレーを行った場合は相手ボールとする

- ①ボールをとった本人が投げず、仲間に渡した場合
- ②足がラインを全て超えてしまった場合（踏んでいればOK）
- ③外野の選手がコート横から投げた場合
- ④ジャンプボールをした子が続けてボール触ってしまった場合
- ⑤外野と内野のパス交換を故意に6回行った場合

その他、幼体連ドッジボール大会ルールに準ずる

なわとび ルール

種目 自由跳び（例：前とび かけあしとび）

優秀賞 競技終了まで跳び続けた子が優秀賞となり賞状を授与します
尚、複数人残っている場合も全員が優秀賞となります

競技時間 優秀賞の目安時間

年長：3分半 1・2年生：5分半 3～6年生：7分半

跳び方 年長～2年生 1回2跳躍までOK

※ゆっくり跳び過ぎている子 1回目注意 2回目失格

3～6年生 1回1跳躍のみ

※1回2跳躍はNG 1回目注意 2回目失格